

武蔵野市第5期健康推進計画・食育推進計画・自殺総合対策計画 中間のまとめ（素案）に係る委員意見

番号	媒体	資料	項番	ページ	意見内容
1	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第2章 基本施策2(1)健康 な食生活の推進	34	前期間の取組み内容「非肥満で生活習慣病の疑いのある人に対する保健指導の検討」に対して、取組み状況欄に「保健指導を実施しませんでした」とあります。誰一人取り残さない健康づくりの視点からも、必要な取組みと考えます。今期の計画にも明確に加える必要があるのではないかと考えます。また、国民健康保険加入者の当該対象者へは受診勧奨を実施しているのではないのでしょうか。
2	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第2章 基本施策2(4) たばこによる健康への 影響の周知と対策	37	保険治療になっている禁煙治療は成功率は7~8割と高いので、具体的な施策として、その実績と具体的な治療内容をより積極的に周知するとよいと思います。
3	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第3章 (3)基本施策	53	基本施策2の「生活習慣改善」は、「健康づくり」の中に含まれていると感じます。内訳を細かく伝えるのなら、(食事、運動、睡眠など)とした方がわかりやすいと思います。
4	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策1(1)健康 診査・保健指導等の 充実	60	成人・高齢者向けの健康診査として、男性も骨粗鬆症の検査も追加すべきと思います。男性が骨密度低下により、骨折した場合、女性より大きな障害を受けやすいと聞きます。
5	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策1(1)健康 診査・保健指導等の 充実	60	成人・高齢者向けの保健指導として、睡眠指導を追加するとよいと思います。高齢化すると睡眠の質が落ちやすく、その結果認知症も発症しやすいと聞きます。
6	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策1(2)がん 検診の実施とがん との共生	64	部会でも提案しましたが、前立腺がんの検診として、PSAを追加すべきです。男性特有のがんの検診がありません。男性の部位別罹患割合は、前立腺がん(16.7%)、大腸がん(15.5%)、胃がん(15.1%)、肺がん(14.9%)、肝がん(4.5%)らしいです。 ※日本対がん協会HPより 国の指針以上に、行政サービスを市民に還元してください。

番号	媒体	資料	項番	ページ	意見内容
7	質問・意見提出用紙（メール）	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策1（2）がん検診の実施とがんとの共生	64	がん検診の実施と受診勧奨 「○『今のところ健康だから』という方ががん検診を受けてもらうために、家族など身近な人から検診受診を勧めてもらえるような取組みを行います。」については、健康づくりはつらつメンバー（健康づくり普及員）のしきみを効果的に活用できるのではないかと考えます。メールマガジンや郵送周知により、現在約3,900人のはつらつメンバーを通してご家族や周りの方々に広めることができます。
8	質問・意見提出用紙（メール）	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2（1）健康な食生活の推進	69	食習慣の形成については、夜勤、交代勤務のシフトで働く人は一般の生活者とは対応もかわってくると思うので、いろいろな生活パターンを想定して啓発事業を企画してほしいと思います。
9	質問・意見提出用紙（メール）	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2（1）健康な食生活の推進	69	個々の栄養課題野解決に向けた支援の三つ目の○についてです。 「相談窓口～つなげたりする等、」の文は、住民の方々への対応で、「専門職の～取り組んでいきます。」は、スタッフの方々への対応と読み取れます。別々の文にするか、適切な接続語で一文にするかをご検討ください。
10	質問・意見提出用紙（メール）	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2（2）身体活動や運動を習慣づけるための支援	72	運動習慣の定着に向けての支援 ◆「…また、一緒に運動する仲間づくりを進めるための取組みを検討します。」については、健康づくり支援センターでは、コミュニティ協議会と連携協力した運動系の自主グループ立ち上げ支援の実績があります。令和元年度以降の立ち上げ実績はありませんが、現在も対応可能です。（情報提供）
11	質問・意見提出用紙（メール）	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2（2）身体活動や運動を習慣づけるための支援	72	身近な地域資源の活用 「○健康づくり推進員の活動による取組みの充実や…」については、市民が健康づくりを実践するために有効な情報の一つとして、健康づくり支援センターのホームページにて、市民が希望内容や年代に応じて「自分に合った健康づくり」を見つけられるように、武蔵野市内で市民が利用できる様々な健康づくりに関する講座や事業等を集約して発信しています。（運動以外にも、栄養、歯科、保健等の生活習慣改善に関する内容、健康相談等を含む） これらの周知活動を健康づくり推進員が市民に対して行っていますが、市民にもっと活用してもらうためには、市や関係部署と情報発信及び収集等の更なる連携協力が必要であると考えます。 上記の想定される具体例も記載すると、より方向性が伝わりやすいのではないかと考えられますので、ご検討願います。

番号	媒体	資料	項番	ページ	意見内容
12	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2(3)歯 と口腔等の健康維持 に向けた取組み	76	歯科健診のなかで、歯磨き講習をすることは困難と説明を受けましたが、健診とは別に実施することを提案します。 8020を実現するためにも、効果的な歯磨きを学童だけでなく成人まで対象にして実施してほしいと思います。 磨き残しを染料で目視してもらうことで、丁寧な歯磨きを心掛け、将来の歯周病予防につながります。
13	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2(3)歯 と口腔等の健康維持 に向けた取組み	76	舌磨きはやりすぎは禁物だが、舌苔の細菌繁殖、虫歯、歯周病の予防のために、正しい舌磨き方法の講座を歯科健診とは別に実施することを提案します。
14	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2(4)た ばこ・アルコールに よる健康への影響の 周知と対策	80	路上での喫煙者からの受動喫煙で悩まされます。 路上禁煙地区を増やし、杉並区などのように違反者に過料を徴収することも検討ください。

番号	媒体	資料	項番	ページ	意見内容
15	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第5章 基本施策2(5)休 養・こころの健康づ くりの推進	83	メンタルヘルスに関する知識の普及の二つ目の○についてです。 従業員50人未満の事業所のメンタルヘルス等の健康づくりに関する取り組みの相談窓口は、地域産業保健センター（地さんぽ）です。 多摩東部地域産業保健センター（三鷹市）と連携した取り組みが必要になると思います。ご検討ください。
16	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第6章 基本施策1	95	3～4か月児、1.6歳児、3歳児健康診査受診率の目標値についてです。部会にて3～4か月児健診の未受診者の把握の取り組みについて ご説明をいただきました。これらの健診は、子どもの節目の月齢であり、健やか親子21（第二次）の課題にも関連して、目標値は100% をめざしてはいかがでしょうか。
17	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第6章 基本施策1	96	がん検診の受診率の目標値について (9/4委員会当日、がん検診の目標値に関して発言した内容の補足です。) 9月1日～2日に行われた日本人間ドック学会学術大会にて、がん検診が果たす役割はますます大きくなっていること、 <u>職域ならびに</u> <u>人間ドックにおいても、精度管理したうえでがん検診を実施する必要があること</u> について、国の動きとしての情報提供がありました。 今回の目標値60%についても、職域、人間ドック等の精度管理（受診率への算入）を含めた目標値に向けての取組みであるならば、達成 の可能性はあると考えます。
18	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	健康推進計画 第6章 基本施策1	96	精密検査受診率の目標値についてです。精密検査は、関連する疾患の早期発見・早期治療につながる大事なポイントと思います。目標 値は、100%をめざしてはいかがでしょうか。
19	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	第6章 目標値の設 定（基本施策2 市 民の主体的な健康づ くりと生活習慣改善 の支援）	98	アルコールによる健康への影響と周知 現状値と目標値については、削除した自己申告による適正飲酒の割合に変えて以下の指標、数値を検討する。 東京都アルコール健康障害対策推進計画より「生活習慣病のリスクを高める1日あたりの飲酒量が純アルコール換算で男性40g（別途資 料の1単位を基準として2単位）、女性20g（男性の半分である1単位）以上になる人の割合を下げる。 東京都の現状値 男性18.9%、女性15.4%（平成28年度） ※目標値については要検討。 純アルコール量20gである1単位の量は下記のいずれか1つ。①ビール（5%）500ml、②日本酒（15%）180ml、③ワイン （12%）200ml、④チューハイ（7%）350ml、⑤ウイスキー（43%）60ml、⑥焼酎（25%）100ml。()はアルコール% *上記を市民アンケートに入れて継続的に把握できることも条件になる

番号	媒体	資料	項番	ページ	意見内容
20	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	食育推進計画 第2章 (1) 基本施策1 (3) 若年層への食育	111	「食事♡診断」は日々の食事の栄養バランスの見直しとして、有効だと思います。参加率向上のため、健診問診票と一緒に案内を送ること。また食事内容の連絡については、写メでも診断可能であれば、参加者は増えると思うので、より積極的に事業を推進することを望みます。
21	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	食育推進計画 第2章 (1) 基本施策2 (1) 食の循環に関する連携	114	出産した家庭に「農産物直販所のチケット配布」とあるが、健康推進、食育、自殺防止のボランティア活動スタッフも配布対象としてはどうでしょうか。 善意のボランティア市民に報いる事業は必要です。
22	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	食育推進計画 第3章 (3) 基本施策	119	「市民が食育を実践する」という表現は違和感があります。 食育とは健全な食生活を実践することができる人間を育てるという定義からすると、市民自身が自らを育てるというのは少々無理があります。
23	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	食育推進計画 第5章 基本施策1 (5) 高齢期への食育	132	食習慣の改善の情報提供は、専門家である栄養士や管理栄養士が担当すべきと思います。ボランティアの方では質問の回答にも困る場面が想定されます。
24	質問・意見 提出用紙 (メール)	第4回部会資料2	食育推進計画 第5章 基本施策1 (5) 高齢期への食育	132	摂食嚥下機能の維持向上支援、誤嚥窒息防止の支援は重要なことと思います。誤嚥性肺炎で亡くなる方も増えているので、一日も早い口腔機能維持向上の講座の開催を望みます。